

マスク着用について

マスクについては、着用をお願いする場合とそうでない場合がありますので、適切な対応をお願いします。
特に夏場においては、熱中症予防の観点から、可能な場面では、マスクを外していただいても構いません。

1. マスク着用の基本的な考え方

	身体的距離(※)が確保できる ※2m以上を目安		身体的距離が確保できない	
	屋 内(注1)	屋 外	屋 内(注1)	屋 外
会話を行う	着用を推奨する (十分な換気など感染防止対策を講じている場合は外すことも可)(注2)	着用する必要はない (公園での散歩、ランニング、サイクリング等)	着用を推奨する (休憩室等限定スペースでの会話等)	着用を推奨する (屋外イベントでの近距離の会話等)
会話をほとんど行わない	着用する必要はない (図書館での読書、芸術鑑賞等)	着用する必要はない (同上)	着用を推奨する (通勤電車、人混みの中等)	着用する必要はない (徒歩での通勤など屋外で人とすれ違うような場合)

(注1) 屋内とは、外気の流入が妨げられる、建物の中、地下街、公共交通機関の中など

(注2) 換気及び距離が保たれた会議等で発言しない場合は「着用する必要はない」

(注3) 「着用する必要はない」場面のうち、お年寄りと会う時や病院に行く時など**ハイリスク者と接する場合にはマスク着用を推奨**

2. 小学校就学前の児童のマスク着用

- 2歳未満(乳幼児)は、引き続き、マスク着用は奨めない。
- 2歳以上は、保育所等では、個々の発達の状況や体調等を踏まえる必要があることから、他者との身体的距離にかかわらず、マスク着用を一律には求めない。ただし、施設内に感染者が生じている場合などは、施設管理者等の判断により、可能な範囲でマスクの着用を求めることが考えられる。

3. 学校等での児童生徒のマスク着用

- 身体的距離が確保できる場合や体育の授業、気温・湿度や暑さ指数が高い夏場においては熱中症対策を優先し、マスク着用は奨めない。
- 部活動では、体育の授業における取扱いに準じつつ、各競技団体が作成するガイドライン等も踏まえて対応し、練習場所や更衣室等での会話や食事、集団での移動にあたっては、マスク着用及び換気などの感染対策を徹底する。